



学校教育目標「夢に向かい 共に学び 行動する子」No.12

本年もよろしくお祈いします

令和6年がスタートしました。今年の干支は「辰（たつ）」です。辰は、「竜」「龍」を表し、十二支の中で唯一実在しない架空の生き物です。水や雲、雨といった自然現象と密接に関連しており、特に農耕文化においては豊穡や繁栄の象徴とされています。また、龍は知恵と力を兼ね備えた存在とされ、君主や英雄の象徴ともなっています。



令和6年は、詳細な干支の組み合わせで言うと、「甲辰」（きのえたつ）に当たります。「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくという意味があります。そのため、令和6年は、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年と言われます。また、新しいことを始めると成功する年とも言われています。

今年度、本校は150周年を迎え、これまでのあゆみを振り返ったり、今後に向けての夢を描いたりしてきました。151年目として新たなステージへとスタートを切る令和6年。この節目を大切に、これまでの子供たちの成長や積み上げてきた本校の伝統が実を結ぶ年となるように、あゆっ子と共に、職員一同励んでいきたいと思ひます。

保護者や地域の皆様には、御支援・御協力をいただくことが多々あるかと思ひます。皆様に信頼される学校、地域と共に歩む学校を目指して取り組んでまいります。本年も、どうぞ、よろしくお祈いいたします。

「つなぐ」3学期に！

3学期は、1、2学期に比べて授業日数が少なく、1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言われるように、あっという間に過ぎてしまいます。しかし、1年のまとめの時期であるとともに、次の学年への準備をする大切な時期です。あゆっ子には、「つなぐ」ことを意識して学校生活を送ることができるよう支援していきたいと思ひます。特に、次の3つのことをつないでいきたいと思ひます。



健康、安全に留意し、1日1日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

1 過去と今をつなぐ

この1年間、どんなことを学び、どんな成長が自分にあったのかを振り返ります。そして、その時その時の点であった学びや体験、成長を線をつなぐことで、できるようになったことや分かるようになったことを、今の自分の成長として自覚できるようにしていきたいと思ひます。

2 今と未来をつなぐ

4月からは、一つ上の学年に進級します。6年生は、中学校への進学という節目を迎えます。来年度は、どんな学習や活動をするのか、どんなことを頑張るのかといった見通しとともに、それらに対する期待や希望をもって4月を迎えられるようにしていきたいと思ひます。

3 自分と他者をつなぐ

子供たちは、仲間や地域の方々とは様々な形で関わってきました。本校の学校づくりの柱であるキャリア教育では、重点を「大切な仲間」として、友達と協働して学ぶことの良さを実感するとともに「他者に働き掛ける力・コミュニケーション力」が身に付けられるように支援してきました。3学期は、自分と仲間、地域の方々との関わる（つながる）ことで成長したこと、支えてもらったことなどを再確認し、仲間や地域の方々への感謝の気持ちを育てていきたいと思ひます。そして、あゆっ子の成長に欠かせない大切なつながりを、上級生から下級生に伝え、受け継いでいけるように支援していきたいと思ひます。

